

Windows Defender の除外設定

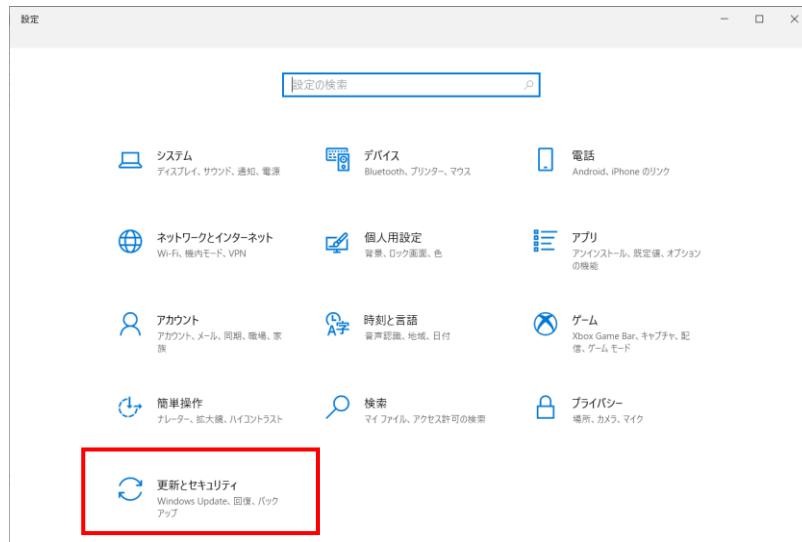
①Windows ボタンをクリックまたは Windows キーを押して、スタートメニューを表示してください。

②設定ボタンをクリックしてください。

③

(Windows10)

「更新とセキュリティ」をクリックしてください。



(Windows11)

「プライバシーとセキュリティ」をクリックしてください。



④

(Windows10)

「Windows セキュリティ」をクリックしてください。



(Windows11)

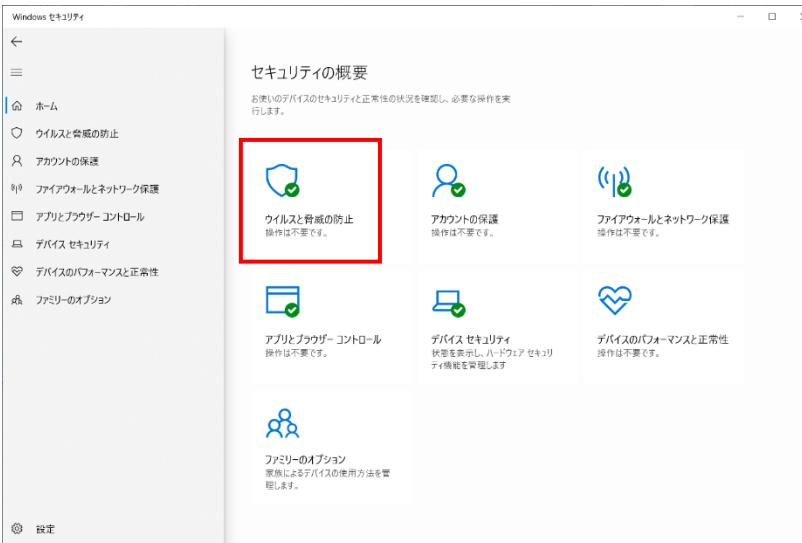
「Windows セキュリティ」をクリックしてください。



⑤

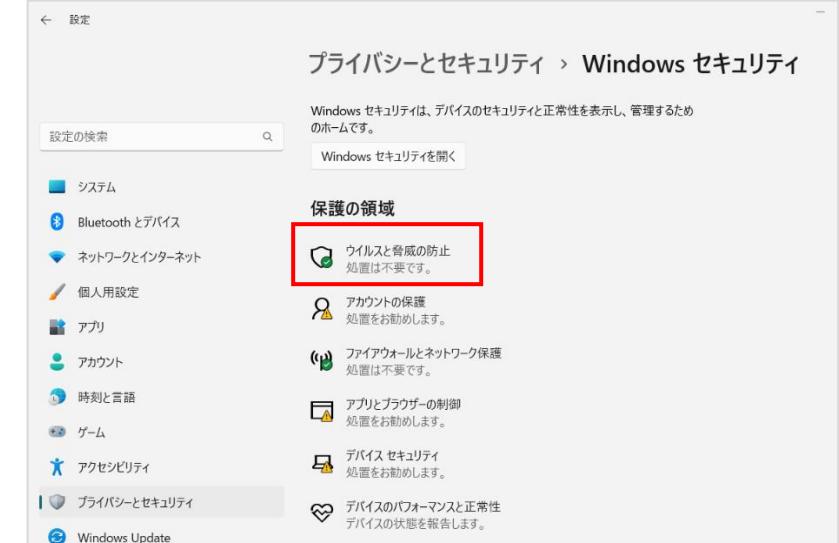
(Windows10)

「ウイルスと脅威の防止」をクリックしてください。



(Windows11)

「ウイルスと脅威の防止」をクリックしてください。



⑥ 「ウイルスと脅威の防止の設定」の「設定の管理」をクリックしてください。



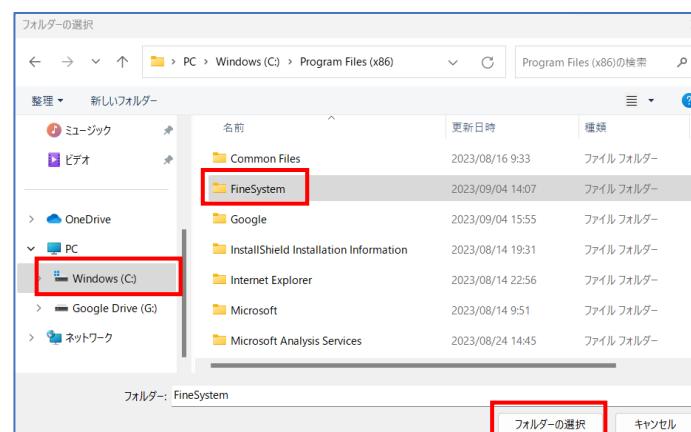
⑦画面下部の「除外」項目の「除外の追加または削除」をクリックしてください。



⑧ 「除外の追加」をクリックして、「フォルダー」を選択してください。



⑨ 「フォルダーの選択」画面で「C:\Program Files (x86)\FineSystem」を選択し、「フォルダーの選択」をクリックしてください。



⑩ユーザー アカウント 制御の画面が表示された場合は、「はい」を選択してください。

⑪「除外の追加」の下に、除外された項目が表示されていれば、除外設定は完了しています。



以上で Windows Defender の例外設定は完了です。